

② 子育て・教育、福祉・医療の拡充

子育て・教育環境の拡充や、子どもから年長者まで、いつまでも元気で自分らしく暮らせるまちづくり、健康づくりを行います。また、悩みや困難に直面する若者を支援する仕組みを整えるため様々な施策を展開します。

子どもから年長者まで、福祉や教育の充実にも力を入れています。



(1) 子育て・教育環境の整備

① 保育所適正配置の推進

..... 7億900万円

- ・ 公立保育所の民営化や施設の老朽改築とあわせて、保育所が不足する地域での定員増など保育所の適正配置を推進します。



② 保育所保育士の加配

..... 1億7,700万円

- ・ 1歳児6人に対して保育士1人を配置する国の基準を、本市独自の加配として、平成23年7月から5人に対して1人に拡充しています。



③ 園庭芝生化モデル事業

..... 900万円

- ・ 市内の保育所、幼稚園で園庭芝生化のモデル事業を実施します。(保育所2ヶ所、幼稚園5ヶ所)



④ 学校図書館の充実

..... 9億5,100万円

- ・ 学校における読書活動を推進するため、学校図書館を充実させます。
- ・ 小・中学校の図書館に空調設備を設置、学校図書館図書の実、読書活動推進のモデル中学校区を7校区から14校区に拡大します。



⑤ 特別支援教育の充実と体制整備

..... 1億500万円

- ・ 特別支援学校・学級に通う児童生徒の増加に対応するための体制整備に関する調査、不足教室解消等のための教室改修工事を行います。
- ・ 特別支援学級に在籍する児童生徒への対応を充実するための補助講師を増員します。



(2) ライフステージに応じた健康づくりの推進

① 子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種助成事業..... 18億5,100万円

- ・ 子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種について、公費助成による接種を実施します。
- ※ ヒブとは、細菌性髄膜炎などを引き起こす原因となる細菌です。



② 国民健康保険事業(一般会計繰出金)

..... 124億1,400万円

- ・ 国民健康保険料の負担の軽減を図るため、一般会計から繰出しを行います。北九州市の国民健康保険加入者の1人当たり医療費は政令市で最も高いのですが、この繰出しを行うことにより、保険料は政令市でも低い額となっています。



③ 重度障害者医療費支給制度... 38億6,100万円

- ・ 重度障害者の福祉の増進を図るため、医療費の自己負担額を助成します。平成21年10月からは、精神障害者保健福祉手帳(1級)の交付を受けている人も対象としています。



④ 乳幼児等医療費支給制度... 25億3,000万円

- ・ 入院医療費について、小学校6年生までの自己負担額の助成を、平成23年10月から、中学校3年生まで拡大します。



⑤ 健康づくり事業 2億4,600万円

- ・ 生涯を通じて市民一人ひとりが健康でいきいきと心豊かに暮らすことができるようにするため、各ライフステージに応じた健康づくりの仕組みを構築し、市民が主役となる健康づくりを推進します。



⑥ 障害者スポーツセンター整備事業... 4億9,000万円

- ・ 旧民間スポーツ施設(小倉北区三郎丸)を利活用し、新たな障害者スポーツセンターを平成24年4月開設を目指して整備します。



③ にぎわい、ふれあいの創造と市民との協働・連携の推進

にぎわいとふれあいをつくりだす文化・スポーツの振興を進めるとともに、地域コミュニティづくりに向けた地域の主体的な活動を支援します。

また、市民と行政が協働・連携していくための仕組みづくりを行います。

まちのにぎわいをつくり、市民との協働・連携やふれあいの創造に努力します。



(1) にぎわい、ふれあいづくりの推進

① (仮称)北九州ミュージアム構想推進事業

1,200万円

- 「美しいまち北九州」をコンセプトにまち全体をミュージアムに見立て、展示物にたとえられるさまざまな地域資源を効果的に市内外に発信します。



② 市制50周年記念事業

600万円

- 北九州市制50周年を祝い、これまでの歴史の中で培われた本市の強みや魅力を再発見し未来へとつなげる年とするため、記念事業基本構想を策定します。また、五市合併を含む本市の歴史等にかかる展示事業の調査等に取り組みます。



③ (仮称)北九州市漫画ミュージアム設置事業

6億1,000万円

- 松本零士氏をはじめとする本市ゆかりの漫画家とその作品を中心に、様々な漫画の魅力を幅広い世代に伝えるための漫画文化の拠点「(仮称)北九州市漫画ミュージアム」を整備します。



④ ホームタウン推進事業…5,100万円

- 多種多様な市民スポーツの振興や市民の一体感の醸成等を図るため、本市をホームタウンとする「ギラヴァンツ北九州」や、準ホームタウンとする「福岡ソフトバンクホークス」等のスポーツ観戦などを実施します。



⑤ 新球技場整備方針策定検討会経費…300万円

- 新球技場整備方針の策定にあたり、「(仮称)新球技場整備方針策定検討会」を設置し、新球技場の将来像を検討します。



⑥ 黒崎副都心「文化・交流拠点地区」整備事業

7億900万円

- PFI事業による図書館、ホール、広場などの施設整備を推進するとともに、必要な事業用地の取得を行います。併せて、図書館資料やピアノの購入等を計画的に進めます。



黒崎副都心「文化・交流拠点地区」完成予想パース

(2) 市民との協働・連携の推進

① 市民活動団体との協働の推進事業

1,400万円

- 行政と市民活動団体とが連携して進める市民協働事業を推進するため、協働のあり方に関する指針を作成するとともに、市民活動の支援拠点である市民活動サポートセンターの機能強化を図ります。



② NPO・ボランティア活動促進事業

1,600万円

- 市民活動の促進のため、市民活動サポートセンターを拠点として、NPO・ボランティア活動の相談受付や情報提供、研修・啓発事業など各種支援を実施します。



③ 区行政推進事業 … 2億7,500万円

- 市民に最も身近な区役所が市民ニーズの的確な把握や施策への対応、コミュニティ活動への積極的な支援など、地域の課題解決に向けて、その機能を最大限に発揮し、住民主体のまちづくりを推進します。



④ 区役所窓口ワンストップサービス推進事業

5億100万円

- 市民サービスの一層の向上を図るため、区役所窓口のワンストップサービス(窓口を移動することなく一箇所で複数の申請や届出などを受け付けるサービス)を平成22年10月から先行実施している小倉北区役所に続き、平成23年10月には他の6区役所で実施します。



④ 安全・安心なまちづくりの推進

防災、暴追を中心に、
安心・安全なまちづ
くりを進めます。

東日本大震災の被災地に対し、職員等の派遣や緊急物資の輸送などの支援を実施します。
また、地域防災計画の見直しや耐震診断・改修など本市の災害対策の強化を図るとともに、防犯、
暴力追放も含めた安全・安心なまちづくりを推進します。



(1) 東日本大震災復興支援及び本市震災対策の強化

① 東日本大震災支援経費

..... 4億1,100万円

・ 東日本大震災の被災地復興支援として、市職員等の派遣や救
援物資の搬送など、効果的な支援の実施します。

■ 被災地への職員の派遣	3億1,600万円
■ 救援物資等の提供	1,600万円
■ 被災者に対する雇用機会の提供	7,400万円



② 地域防災計画調査事業

..... 1,000万円

・ 東日本大震災を契機に、防災対策の充実・強化を図るための
調査検討を行い、北九州市地域防災計画の見直しに着手
します。



③ 消防指令システムの充実・強化

..... 1,500万円

・ 老朽化した消防指令システムの更新及び平成28年5月末ま
での消防・救急アナログ無線のデジタル方式への移行に伴
い、無線のデジタル化に対応した消防指令システム及び無線
の構築に向けた基本設計を実施します。



④ 耐震診断・改修事業 63億900万円

・ 公共施設の耐震診断・改修を推進するとともに、民間施設の
耐震化への補助を実施します。

(公共施設)	
■ 災害時における緊急輸送道路の確保	12億8,300万円
■ 水道施設震災等対策整備事業	11億8,100万円
■ 下水道の地震対策の推進	8億5,000万円
■ 学校施設耐震補強事業	17億9,700万円
■ 市営住宅耐震改修事業	8億5,600万円
■ (その他)市有建築物耐震化推進事業	1億9,900万円
(民間施設)	
■ 特定建築物耐震診断補助事業	3,000万円
■ マンション耐震改修費等補助事業	7,800万円
■ (その他)建築物等安全・安心推進事業等	3,500万円



⑤ 企業立地促進資金融資

..... 55億8,400万円

・ 低利な融資制度により、企業立地を促進し、本市経済の振興及
び雇用の創出拡大を図ります。東日本大震災の被災企業等へは
融資要件を緩和するなど本市での暫定的な事業展開の支援を
行います。



(2) 安全・安心な暮らしの確保

① 水害から市民を守る緊急整備事業

..... 31億8,700万円

・ 平成21年7月、平成22年7月の豪雨による浸水被害を踏まえ、
従来の事業に加え、平成22年度から5年間で河川や下水道の
緊急整備を集中的に実施します。



② 危険家屋災害防止等緊急対策事業

..... 300万円

・ 老朽化等により人的被害等をもたらす危険が非常に高い家屋
について、所有者による早急な改善措置が期待できない場合、
周囲への危険性を緊急的に排除するため、当該家屋に対して行
政代執行等による対策を講じます。



③ 老朽家屋等除却促進事業

..... 4,000万円

・ 住環境の改善を図るため、接道条件が悪く除却費が割高となる
老朽家屋等の除却費用の一部を助成します。



④ 暴力追放運動の推進 5,600万円

・ 市の事務・事業からの暴力団排除をはじめ、暴力追放大会の実
施、警察等と連携した活動に取り組む市民等への安全確保に向
けた支援等、官民一体となった活動を強化します。
・ 暴力追放等の効果を高めるため、防犯カメラの設置に向けた
調査を実施します。



4 各区で着手・完成する主な施設

門司区

①大里柳市民センター・門司図書館大里分館

門司区高田二丁目2番18号に大里柳市民センター及び門司図書館大里分館(合築)を整備しました。

延床面積：1,261㎡
平成23年7月供用開始

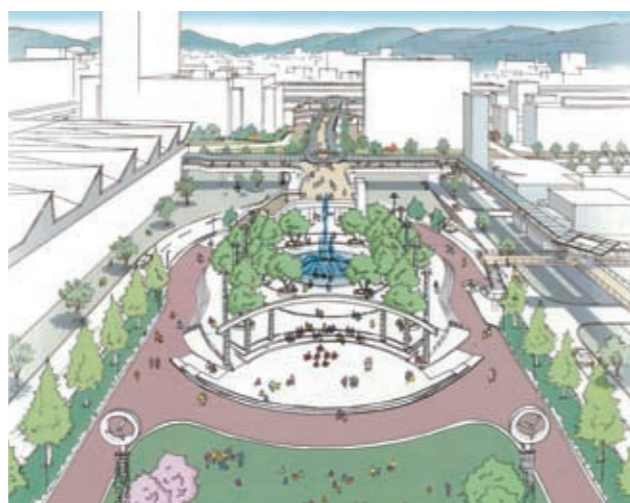


小倉北区

①都市計画道路 浅野町線

小倉駅新幹線口地区のシンボルロードとして、快適な都市空間を形成します。

L=330m
平成23年8月完成



②新・障害者スポーツセンター

旧民間スポーツ施設を利活用し、バリアフリー化改修工事等を行うことにより、新たな障害者スポーツセンターを整備します。

延床面積：7,300㎡(地下駐車場除く)
施設概要：屋内プール、体育館、トレーニング室、卓球室等

平成24年4月供用開始予定



小倉南区

①都市モノレール城野・志井停留所 バリアフリー化整備

公共交通機関である都市モノレール停留場を、利用者にとって、安全で利用しやすい施設にするため、エレベーター、多目的トイレを整備します。

平成23年度供用開始



若松区

①脇田漁港フィッシャリーナ整備

プレジャーボートを収容し、漁業と海洋レジャーの共存共栄を図るとともに、水産業と市民との交流ふれあいの場となるフィッシャリーナを整備します。

プレジャーボート収容隻数：108隻
緑地広場等：27,500㎡
平成24年度供用開始予定



八幡東区

①(仮称)前田中央公園

花尾小学校区に1.3haの近隣公園を整備します。

平成24年4月供用開始予定



八幡西区

①黒崎中央公園、かきはら蛸原公園

黒崎地区の中心市街地活性化に向けた取り組みの1つとして、黒崎中央公園と蛸原公園を再整備します。

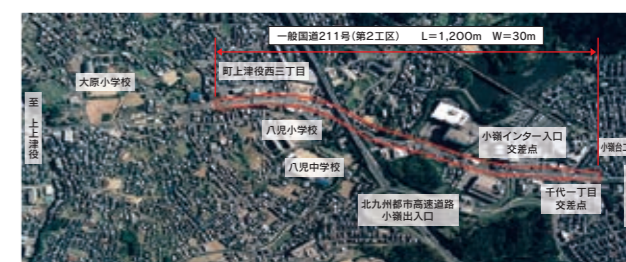
黒崎中央公園：1,134㎡
平成23年12月供用開始予定
蛸原公園：1,597㎡
平成23年5月供用開始



②国道211号(第2工区)

黒崎から田川・直方方面を結ぶ幹線道路で、広域物流ネットワークを形成し、地域経済の活性化を図る重要な路線として、渋滞の解消を図ります。

L=1.2km
平成28年度完成予定



戸畑区

①戸畑図書館

旧戸畑区役所庁舎を戸畑図書館として再整備し、平成25年度内のオープンを目指します。

